

境港貨客船ターミナル工事現場で合同安全パトロールを実施しました

境港貨客船ターミナルの工事は、来春の供用開始まで4ヶ月を切り、工事件数が10件とピークになっています。

令和元年12月6日（金）、境港湾・空港整備事務所は、境港管理組合及び米子労働基準監督署と協働で、受・発注者合同の安全パトロールを実施しました。

パトロールでは工事関係者約40人が現場を点検し、意見交換を行いました。意見交換では、参加者から「安全啓発の表示が無い」、「トレーラーの一部に車止めがなかった」などの意見があり、活気ある場となりました。

また、最後には米子労働基準監督署の安全衛生課長より、安全に関する資料配布や話があり、参加した工事関係者一同、来春の供用開始を無事故・無災害で迎えようと、更なる安全意識の高揚につながりました。



パトロール実施状況
(PC桁架設)



パトロール実施状況
(ターミナル駐車場舗装)



意見交換状況
(米子労働基準監督署安全衛生課長の話など)